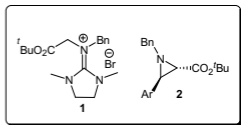


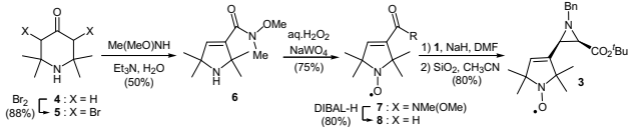
28P-am159

ニトロキシルーアジリジンハイブリッドの合成研究
○鈴木 一也¹, 熊本 卓哉¹, 石川 勉¹(¹千葉大院薬)

【目的】我々は、これまでにグアニジウムイリド **1** と電子豊富な各種芳香族アルデヒドより *trans* 選択的にアジリジン **2** が高収率で得られることを報告している¹⁾。今回、このアジリジンに分子イメージングのプローブとなりうるニトロキシル部位を導入したハイブリッド化合物 **3** の合成を行った。



【実験・結果】市販の **4** を臭素化後、Favorskii 転位型反応により **6** を得た。このものをタンゲステン触媒存在下、過酸化水素により酸化し、ニトロキシル **7** に変換した。還元により得られたアルデヒド **8** を **1** とのアジリジン形成反応に処したところ、ジアステレオ選択的に目的のアジリジン **3** を得た。主生成物の X 線結晶構造解析により、得られた **3** が *cis* 体であることが判明した。



1) Hada, K. *et al. J. Am. Chem. Soc.* **2001**, *123*, 7705.